

高知県環境活動支援センター事業実施委託業務プロポーザル
企画提案書作成要領

1 提出書類

	内容	規格及び枚数	様式	提出部数
1	表紙	A 4 縦 片面40枚 以内	様式 6	正本 1部 副本 10部
2	企画提案内容 (1) 業務に対する考え方 (2) 事業内容企画書 (3) 実施体制 ※1 (4) 事業実施計画書 (年間スケジュール) ※2		任意	
3	経費見積書 ※2		任意 ただし、職員の人件費と諸経費以外は、事業ごとに積算内訳が分かるように記載すること。	

※1 実施体制には、センターの開館日及び開館時間、拠点となる場所の所在地を記載すること。

※2 事業実施計画書及び経費見積書は、年度別に作成すること。

(注) 文字の大きさは、表内等、やむを得ない場合を除き、11ポイント以上とすること。また、表紙を除き、ページ番号を付すこと。

2 提出方法

持参又は郵送（書留郵便又は配達証明に限る。）

3 提出期限

令和8年2月13日（金）17時15分必着

4 提出先

〒780-0850 高知市丸ノ内1-7-52

高知県 林業振興・環境部 自然共生課 担当 森田、川久保

5 受理の通知

郵送による提出の場合、書類が期限までに到着し、受理したときは、書類が到着した旨の通知を電子メールで送信する。このため、030701@ken.pref.kochi.lg.jpからのメールを受信できるようにしておくこと。

直接持参による提出の場合は、特段の通知は行わない。

6 企画提案のポイント

「高知県環境活動支援センター事業実施委託業務プロポーザル審査要領」の「審査基準」の「審査の視点」のほか、以下に留意して、「高知県環境活動支援センター事業実施委託業務仕様書」（以下「仕様書」という。）に記載された事業について、具体的な実施方法等を記載し、提案を行うこと。

(1) 事業の目的及び内容

「高知県環境活動支援センター事業実施委託業務プロポーザル募集要領」1(2)の「事業の目的」及び仕様書を参照し、目的達成のために効果的な提案を行うこと。

(2) 現状の課題等

より多くの県民の環境に対する意識を高め、県民一人ひとりの具体的な行動へと繋げていくことが課題となっており、県民に対し、高知県環境活動支援センターの更なる周知と利用促進を図ることが求められる。

また、県民に対し、環境学習や環境活動に触れる機会をより多く提供することが重要であり、生物多様性こうち戦略推進リーダーをはじめとする環境学習講師等の活躍の場のさらなる拡大も求められている。

(3) 特に提案を求めるポイント

ア 各事業について、3年後の目標を設け、目標達成に向けた具体的なプロセスを年度ごとに記載すること。また、目標は可能な限り数値化すること。

ただし、任意提案業務で、単年度で事業が終了するものについては、単年度の目標を記載すること。

イ 子どもだけでなく、幅広い年齢層を対象とした事業内容となっていること。

ウ 高知市中心部に偏ることなく、県内の多くの地域で学習機会が提供されること。

エ 環境学習の受講者数が令和10年度までに年間2,800人以上となることを目指した具体的・効果的な事業内容となっていること。

オ 環境絵日記の認知度を上げるとともに、応募小学校数・応募作品数の増加を目指した具体的・効果的な事業内容となっていること。

カ こどもエコクラブ活動をPRし、新規登録の推進に向け、教育委員会や学校と連携を図るなど、具体的・効果的な事業内容となっていること。

キ 生物多様性こうち戦略推進リーダー（以下「リーダー」という。）の登録者数の

目標（令和10年度末に150人）が達成できるよう、県内で生物多様性の保全に取り組んでいる方を含めて幅広く参加を求め、活躍できるスキルを養うことができる内容とすること。

ク 既に登録されているリーダーの知識や技術の更なる向上につながるとともに、活動の場が広がる内容とすること。

ケ リーダーを対象に、個々の活動団体が抱える課題解決等をテーマにした講座等を開催し、リーダー相互の交流機会を創出できる内容とすること。

コ 事業の実施に当たっては、必要に応じて県や市町村、NPO団体等と適切な連携を図ること。

7 留意事項

- (1) 企画提案書は1者1提案とし、本作成要領に従って提出すること。
- (2) 企画提案書を受理した後の追加及び修正はできない。